

# おだわろ

第139号  
昭和36年11月1日  
昭和29年10月15日  
第三種郵便物認可  
毎月1日発行  
定価1部3円

11月のこよみ  
狩猟解禁(1日~3月15日)  
文化の日(3日)  
勤労感謝の日(23日)  
勤く青少年の保護運動(1日~10日)  
精神衛生普及運動(月間)  
衛生虫予防運動(月間)  
秋の火災予防運動(26日~12月2日)

発行所  
小田原市役所  
小田原市幸1の138  
編集兼発行人  
庄司忠一  
文進堂印刷所  
全世帯配布

小田原市の人口	10月1日現在
人口	127,500人
男	63,007人
女	64,493人
世帯	27,247
人口増減	222人
人口密度	100人
人口比率	122人
人口増減率	91世帯
人口比率	9と比較

## 青少年の家の計画案なる

### 塔の峰に五カ年で建設 青少年の育成と 山地開発に一役

市では、箱根外輪山塔の峰(海通して東京宮林局に陳情を続けて五五六六)に「青少年の家」等が実現しませんでした。レクリエーション施設の建設計画でした。

市では、かねてより山地地約五十三ヘクタールの地上権開発の観光施策の点から足柄線除につき、東京宮林局と交渉を進めておりました。

建設予定地は、小田原市久野と箱根町宮野を結ぶ幹線林道から塔の峰頂上まで約二百の地区として指定を受け、青少年の健全育成について、国、県の指導点(久野塔の峰西四、八五二番と冷水河原四、八五八番の一部)で面積は約六十五ヘクタールです。

そのうち大半の約五十三ヘクタールは、国が地上権をもつ官庁造林地となつておりました。

この官庁造林地の地上権解除に開かれた市議会全員協議会の了承を得て、現在地上権解除の折衝を進めているわけです。

市では、この地上権解除が実現している小田原市外二ヶ町組合(小田原市、大井町、南足柄町)がすれば、小田原市外二ヶ町組合等所有者であるので、平塚宮林局との協力を得て、この地に五カ年計画で建設される予定です。

本年度の共同募金運動は、さるました。

### 共同募金にご協力を

本年度の共同募金運動は、さるました。十月一日から市内各地区民生委員協同会、自治会、婦人会等のご協力を得て全市にわたって行なわれておりますが、これと併行して県六等となっております。

会福祉事業研究指定校である市立城南中学校と県立西湘高校の生徒の方々に、小田原駅前をはじめ市内目抜き通りの街頭募金がおこなわれ、道行くひとびとに「たすけあい」の呼びかけが行なわれます。



### 小田原ライオンズクラブ 十一月十二日に認承伝達式

小田原ライオンズクラブでは、横濱ライオンズクラブの指導による国際協会本部からの認承伝達式(り、日本で二七七番目(県下で二七七番目)のクラブとして、四十九名界(一〇六方面に二五、六二五もあ)

なす。ライオンズクラブは、世にあり。この活動は、市民の健全育成に大いに期待されています。

町の美化など三項目  
新生活運動の活動目標をきまる

小田原市新生活運動協議会では、市民の健全育成に大いに期待されています。

### 町の美化など三項目 新生活運動の活動目標をきまる

小田原市新生活運動協議会では、市民の健全育成に大いに期待されています。

### ごみの収集車を購入



現在の市では、七台の車と荷車によつて、一日平均約五〇トンのごみを収集しておりますが、荷車の一部を逐次機動車に切り替えて収集効率の向上をはかるため、さらに十一台のごみを収集車一台を購集する予定です。

このほど市では、百万円のごみの収集車を購入しました。この新車は、六一年型小型四輪自動車にエンジンを搭載して、自動運転が可能で、特に急な上り坂を走るため、さらに十一台のごみを収集車一台を購集する予定です。

### 水道部庁舎移転のお知らせ

今まで二宮神社横市役所分庁舎内にありました水道部は十一月一日から、次のところに移転いたしますのでお知らせします。

新庁舎  
小田原市幸一―八五三(競輪場横)  
電話 四〇五〇番  
小田原局 八三三七番  
夜間専用 八三三三番

### 11月の納税

固定資産税 第3期分  
都市計画税

納期限 11月30日

税金はぜひ納期内にお納めください。

### 基本選挙人名簿をご覧ください

縦覧期間11月5日~11月19日  
午前8時30分~午後5時

場所 市役所本庁及び各支所

資格のある方で、ご自分の名前がもれていたり、誤つて記載されている方は11月19日までに選挙管理委員会又は関係支所へお申し出ください。



### 水道メーターに物を乗せないでください

水道メーターの設置場所に物を置いたり、工作物を設けたりしますと検針や修理が困難になります。ご注意ください。

小田原市水道部





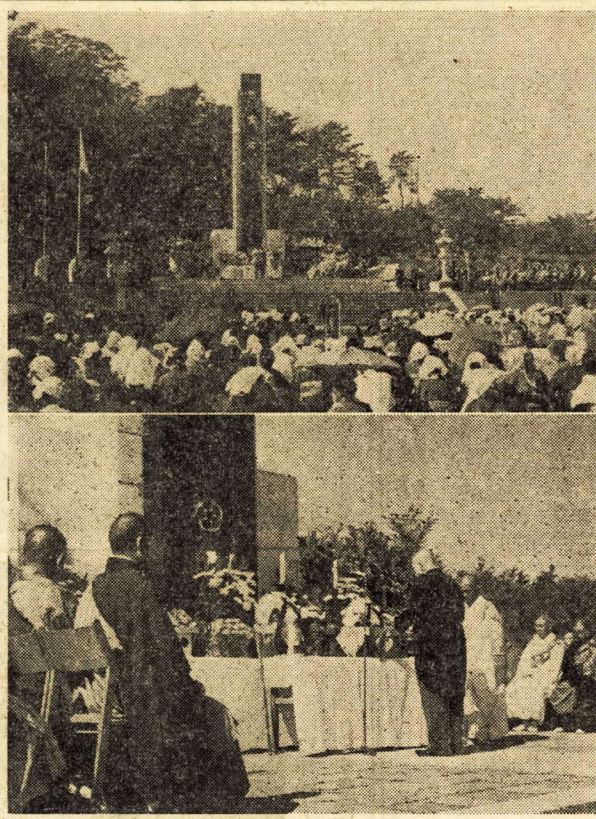




# 戦没者のめい福を祈念 慰霊祭

## 遺族など二千三百名が参列

小田原市戦没者合同慰霊祭は、隊演奏のうちに、ボーイングカウ川瀬エンさんから奉贈された春日の十月十七日午前十時から城山下代表による国旗、市旗の掲揚の(かすが)燈ろうの献燈、遺族代表、関係者など約二千三百名が規模四柱の霊塔に続いて市内各寺院の境内に約六十名が参列して、厳粛かつ盛大に行なわれ、代表の森本孝子さん(城内高生徒)は、まず原助役の開式の辞に「など四名の手による霊燐のよのほしき、海上自衛隊横須賀音楽開演、献花に次いで、市内酒匂の



写真(左上) 慰霊祭 写真(左下) 鈴木市長の祭文

### 小田原市陸協表彰さる 社会体育優良団体として

さる十月八日秋田市で開催され小田原市が出席し、栄えある表彰を受けた第十六回国民体育大会秋季大会開会式において、小田原市陸上競技協会が文部大臣と財団法人日本体育協会会長から社会体育優良団体として表彰されました。

### 総合で第三位 第十二回県民 総合体育大会

さる十月一日横浜市三ツ沢総合運動場を中心会場として行なわれた第十二回県民総合体育大会には本市から代表選手百四十五名が陸上競技など十種目に出場し、総合第三位の成績を収めました。おもな成績は次のとおりです。ソフトボール3位、卓球2位、柔道2位、弓道2位、陸上競技3位、軟式野球2位

### 日本学生科学 賞展 作品展

市並びに市教育研究会では、市内小、中学生の科学に対する関心を高めるため、毎年科学展を開催し、大きな成果をあげてまいりました。ことしこの科学展が九月月中旬に催されましたが、展示作品の中から特に中学校の優秀作品十八点は、十月七日から一週間横浜市有隣堂五階ギャラリーで公開された第五回日本学生科学賞展出品されました。

その結果、県下中、高校を合わせて二百二十五点の優れた作品の中からも本市中学校の作品は、総じてレベルが高く評価され、最優秀賞二点、神奈川県科学教育振興委員会賞八点、その他金賞、銀賞各三、計十六点が入賞作品に選ばれました。また一昨年度科学賞を受けた市

### 城南中には学校賞

#### 本市から十六点が入選

立城南中学校は、特に全校で科学研究を盛んに行なっていることが認められて学校賞を受賞するなど、すばらしい成績をあげました。日進月歩の科学時代の今日に於いて、こうした多くのことも、たの地地道道、しかも深く掘り下げた科学的研究が先生方の適切な指導や助言を得てのことと進められ、その作品が果敢に於いて、年ごとに高く評価されることは大変よろこばしいことです。この実績を機会に関係各方面では、学校当局や小、中学生が科学教育振興のため、一層努力されるよう望んでおります。なお、入賞作品とその内容の概要は次のとおりです。

◎最優秀賞  
「川崎市長賞」  
「硝し目の形態研究と標本」  
城山中学校二年 浦井雅臣  
昆虫のうち特に硝し目の外部形態を綿密に調べ、昆虫の外部構造のなりたちを徹底的に究明し、驚くほど手ぎわよく調節を施し、だれにもわかるように模式的に展開標本とした技術は、大変すばれており、今まで余り試みられなかった研究です。  
◎神奈川県科学教育振興委員会賞  
「台風情報の記録と進路の研究」  
城山中学校三年 杉崎祐一外

### 城山中が連続優勝 八種目に大会新記録

第十四回市内中学校陸上競技大会(城山中陸上競技場)が開かれました。会は、さる十月七日各中学校の代表選手約四百名が参加して、市営前九時から八時ハードルを皮切りに開始されましたが、熱戦たけなわの午前十一時ごろには降りしきる雨のため、一時中止となるなど悪いコンディションにもかかわらず各選手は母校の栄誉をかけて優勝を争いました。健闘の結果、総合の部、男子及び女子の部とも城山中が連続優勝を遂げましたが、この大会で学年別種目を含めて八種目にわたり、大会新記録が生まれました。得点順位及び大会新記録は次のとおりです。

- ◎総合の部  
①城山中二一七・五 ②白山中九一・七 ③十代中九一・五 ④酒匂中四四 ⑤白鷗中一九 ⑥片浦中一八
- ◎男子の部  
①城山中七二 ②白山中五七 ③十代中四八・五
- ◎女子の部  
①城山中四四・五 ②十代中四三 ③白山中三五
- ◎大会新記録  
①男子八十ハドル 11秒8  
②男子八十ハドル 15秒2  
③女子八十ハドル 15秒2  
④中村京子(城山中)  
⑤八百ハドル 2分13秒1 富田朝光(十代中)  
⑥八百ハドル 2分13秒1 富田朝光(十代中)  
⑦走幅跳 5.95 中山豊(城山中)  
⑧走高跳 1.63 宮内俊行(白山中)  
⑨砲丸投 9.46 竹本多恵子(千代中)  
⑩学年別種目  
①二千ハドル 6分49秒 江藤勇(白山中)  
②百ハドル 14秒8 稲本静子(城山中)

- ◎五十名  
昭和三十一年から三十六年までの五カ年間、箱根仙石原を基点に、水平垂直両面から観測できるように六・七カ所から観測点を定め、二十四時間観測をまとめ、台風の情報の記録と進路の研究したものです。  
「曾我山から酒匂川までの土壌検査」  
千代中学校三年 栢沼英男  
曾我山から酒匂川までの土壌性質を帯状にわたって究明に検査した作品です。  
「しみの研究」  
酒匂中学校二年 平沢広子外  
数少ない化学分野の研究としてすぐれております。  
「りん粉転写」  
城山中学校二年 竹原一彦  
高橋が「箱根の湖の生物相総合研究」で最優秀賞となるなど技術で先行し、その数も多く小田原市内における各中学校の科学研究が極めて活発なことを示しました。
- ◎金賞  
「酒匂海岸の動植物研究」  
酒匂中学校二年 科学部員  
「リンゴの褐変についての研究」  
城南中学校三年 青木博志外  
五名  
「松の偏倚成長の調査研究」  
城南中学校三年 瀬戸高徳外  
九名  
「植物標本」  
酒匂中学校三年 小酒部真子  
「気孔の観察と蒸散作用について」  
千代中学校二年 栢沼貴美子  
「チヨウ類標本」  
白山中学校三年 栗原国雄  
その他高等学校の部でも旭丘高校が「箱根の湖の生物相総合研究」で最優秀賞となるなど小田原市内における各中学校の科学研究が極めて活発なことを示しました。

## 第8回市民文化祭

- ◎刀 剣 展  
10月22日～23日 中央公民館
- ◎西相美術展  
10月28日～11月1日 中央公民館
- ◎江戸時代庶民文化展  
10月28日～11月5日 郷土文化センター
- ◎吹奏楽演奏会  
11月3日午後2時 本町小学校講堂
- ◎菊花展  
11月3日～15日 小田原城本丸広場
- ◎紙芝居コンクール  
11月4日午後2時 本町小学校講堂
- ◎謡曲と琵琶の会  
11月5日午前9時30分 本町小学校講堂
- ◎市民俳句大会  
11月12日午後1時 教育委員会会議室
- ◎市民書道展  
11月14日～16日 中央公民館
- ◎市民写真展  
11月17日～19日 中央公民館
- ◎市民演劇祭  
11月18日午後1時 11月19日午前9時 城内高校体育館
- ◎市民音楽祭  
11月19日午前10時 本町小学校講堂
- ◎市民短歌大会  
11月19日午後1時 教育委員会会議室
- ◎小田原フィル演奏会  
11月23日午後6時30分 本町小学校講堂
- ◎学生美術展  
11月27日～29日 中央公民館

主催  
小田原市  
小田原市教育委員会  
各実施事業所文化団体





